

2023年 12月例会 三岳(793m)一等三角点, 小金が岳(725m) 兵庫県 丹波篠山市

実施日 2023(令和5)年 12月7日(木)

天候 曇り、時々雨、のち晴れ

参加者 CL 喜多 SL 森田 近藤副

船越 佐々木 小林 山本 佐藤綾 近藤浩 西崎 岡野 梶原

墨江 前田 飯国 和田 山川 大木 (18名)

行程 (往路) 岡山駅(6:30)→姫路東→丹南篠山口→大たわ峠(9:20)

開会行事体操、(9:20~9:30)→大たわ峠(9:30)→三岳(10:25~30)→大たわ峠(11:30)

昼食(11:30~12:00)→大たわ峠(12:00)→小金が岳(13:30)→大たわ峠(14:30)

(帰路) 大たわ峠(14:45)→丹南篠山口→龍野西IC→国道R2経由→備前→岡山駅(18:30)

概要 バス移動の時間が、6時間30分と大幅にかかる為、大たわ峠を起点として、東西の山へのピストン登山(4時間30分)を実施。歩行距離約6キロ強 標高差約500M。東西20kmの多紀連山の主峰2山を、登る。丹波修行道の発祥の地である。三岳は、急な階段の上り下り。時折雨が、断続的に到来。着脱を、繰り返しながら登山。頂上は、北摂、多紀、但馬の山々が、望めた。小金が岳は、急な鎖場あり、急な階段ありを含む、痩せ尾根を、昇り降りする登山コース。スリルあり。慎重に鎖場を上下する。午後からは天候良好になり山頂での展望は素晴らしかった。今回は、見れなかったが、4月下旬からは、[ヒカゲツツジ]の咲き誇る山であり、再度登山したい欲望に、かられる山々である。当会は、2012年4月に実施している。(近藤嗣雄 記)



三岳への直登階段



三岳頂上



小金ヶ岳の岩場



岩場が続く



小金ヶ岳頂上